

第42回日本分子生物学会年会 サテライトシンポジウム

「JST さきがけ・統合1細胞解析のための革新的技術基盤領域」-第5回成果報告会 3期生(平成28年度採択)

日 時:12月4日(水)9:00~12:45

会 場:第20会場(マリンメッセ福岡 2階 会議室2)

研究総括:浜地 格(京都大学)

平成26年度10月に発足したJST- さきがけ「1細胞解析」研究領域では、細胞の表現型・機能・個性やネットワーク・発生過程等を1細胞レベルで定量的・網羅的に極限の精度と分解能で解析するための革新的基盤技術の創出を目指し唯一無二の方法論・ツール開発に挑戦する若手研究者を幅広い分野から結集して研究を推進してきました。

今回の第5回の成果報告会では、平成28年度採択のさきがけ研究者の中から5名の研究者が、さきがけプログラムの中で開発した革新的な1細胞解析・操作技術とその生物学研究への展開をわかり易く紹介します。

併せて、松田道行教授(京都大学大学院生命科学研究科)に「細胞生物学の潮流:一細胞から多細胞へ、観察から操作へ」と題して特別講演をしていただきます。

さきがけ「1細胞解析」の研究成果を幅広い見地から評価、ご助言いただきますとともに、成果の活用・展開への機会といたしたく、奮ってご参加いただくことを願います。

9:00-9:10 開会の辞
浜地 格 京都大学大学院工学研究科

第1部(9:10-10:40) 座長:三浦 史仁 九州大学大学院医学研究院

9:10-9:40 脳組織内1細胞での内在性タンパク質の網羅的局在・動態解析
三國 貴康 新潟大学脳研究所

9:40-10:10 哺乳類生体内単一ニューロンの微細構造観察法開発
平林 祐介 東京大学大学院工学系研究科

10:10-10:40 脳神経細胞分画技術を基盤とした体細胞変異の解析
文東 美紀 熊本大学大学院医学研究科

10:40-10:50 休憩

第2部(10:50-12:40) 座長:加地 範匡 九州大学大学院工学研究院

10:50-11:20 機能的セルオミックスによる神経ネットワーク機能の網羅的アノテーション
青木 航 京都大学大学院農学研究科

11:20-11:50 1細胞統合モデリングによる三次元組織形成の予測
奥田 覚 金沢大学ナノ生命科学研究科

11:50-12:40 細胞生物学の潮流:一細胞から多細胞へ、観察から操作へ
松田 道行 京都大学大学院生命科学研究科

12:40-12:45 閉会の辞
川口 哲 国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)
